



新潟産業大学

Niigata Sangyo University

2026地域理解ゼミナールⅢ

発表テーマ

「柏崎市の主要産業は地域経済循環にどのような影響を与えているのか」

2513025 林 茉佑香

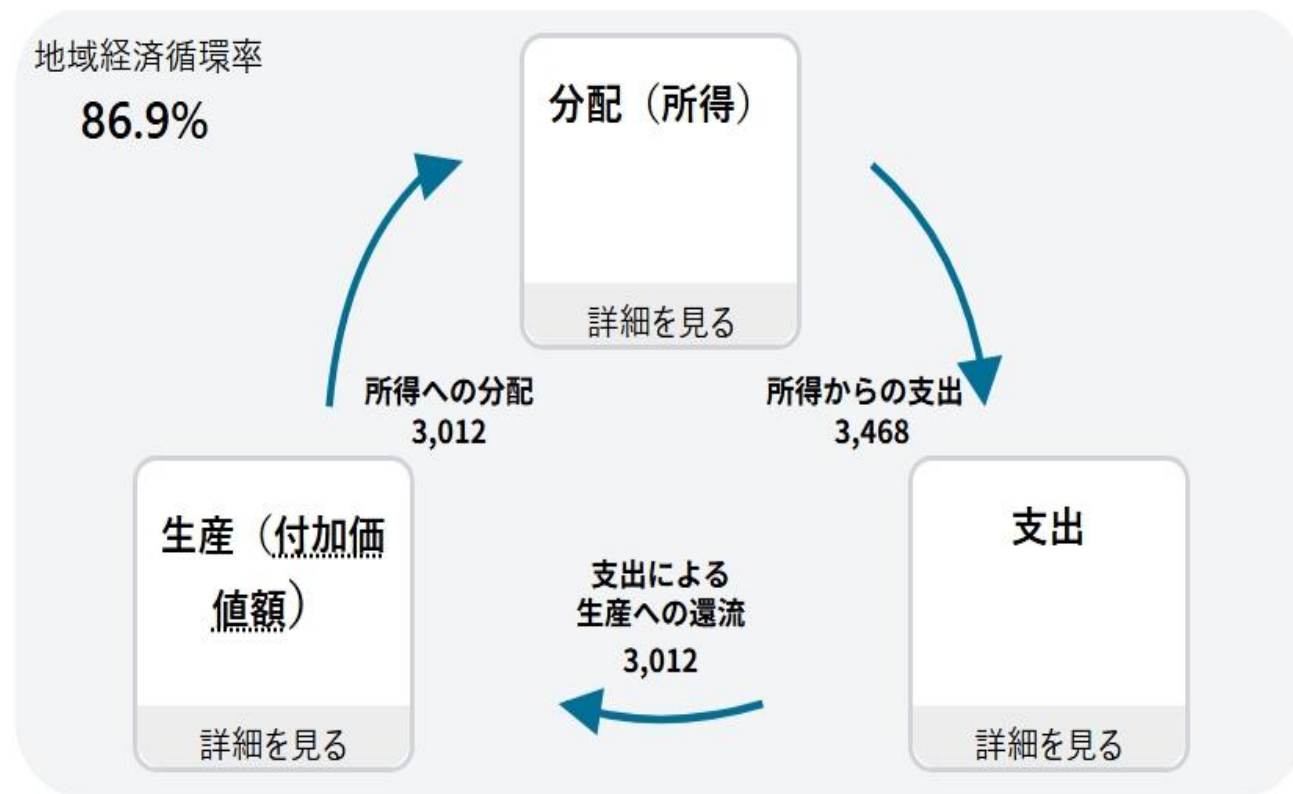
2513001 阿部 楓

担当教員 川瀬伸明

2026.7.23

「地域経済循環とは何か」

- 地域で生み出されたお金が地域内で循環すること
- 「生産」「分配」「支出」の流れで成り立っている
- 地域内でお金が多く循環するほど地域経済は活性化する



出典：RESAS地域経済分析システム（2022年）

柏崎市の産業構造について

〈第一次産業〉

農業・漁業など

柏崎市 0.8%

新潟県 1.1%

〈第二次産業〉

製造業・建設業など

柏崎市 **48.6%**

新潟県 34.0%

〈第三次産業〉

小売業・サービス業など

柏崎市 50.6%

新潟県 64.9%

第二次産業が地域経済に与える良い影響

- ・雇用が創出
- ・所得の増加
- ・税収の確保
- ・地域経済の活性化



写真：柏崎刈羽原子力発電所

出典：東京電力ホールディングス株式会社

第二次産業中心の課題

〈第二次産業への依存による影響〉

- ・ 特定産業への依存
- ・ 景気変動の影響を受けやすい
- ・ エネルギー関連産業や原発関連産業の動向が地域経済に影響を与える可能性がある

第二次産業が不調



雇用・所得が減少



地域経済の停滞

考察・まとめ

- ・ 柏崎は第二次産業の割合が高い
- ・ 製造業やエネルギー関連産業が地域経済を支えている
- ・ 雇用、所得、税収の増加につながっている
- ・ 特定産業への依存という課題もある
- ・ 強みを活かしながら産業の多角化を進め、持続的な発展を目指すことが重要

提案

- ・ 産業の多角化を推進
- ・ 第二次産業と第三次産業の連携を強化



写真：ぎおん柏崎まつり
出典：柏崎観光協会



写真：青海川海水浴場
出典：柏崎市公式ホームページ

ご清聴ありがとうございました

〈引用サイト〉

- ・ RESAS（地域経済分析システム）
- ・ 柏崎観光協会 公式サイト「うわっと！柏崎」
- ・ 柏崎市公式ホームページ

柏崎の農林水産業の現状

発表者 木村冬矢

スライド作成 宮村彪吾 木村冬矢 菅原義駿

農業について

- ・ 2020年の柏崎の農家の人数 1,154人
- ・ 耕地面積 4750ha
- ・ 農業経営体数 1,040人
- ・ 柏崎で採れる作物の農業産出額別ランキング

1位	米	経営体数 975	経営体数	産出額 37億4千万円
2位	野菜	経営体数 335	経営体数	産出額 3億4円万円
3位	いも類	経営体数 43	経営体数	産出額 6千万円
4位	果実類	経営体数 23	経営体数	産出額 3千万円
5位	その他全て	経営体数 77	経営体数	産出額 3千万円

※5位は1～4位以外の農作物を足したデータ

柏崎市が農業に力を入れていること

- ・ 1つ目…米の工夫

早い時期に収穫できる米の生産に力を入れていれ、市場にいち早く米を届け、高い利益を出せる工夫をしている。

- ・ 2つ目…野菜作りの拡大

米中心の農業から水田を活かした野菜作りへ
特に枝豆や玉ねぎの生産が盛ん

- ・ 3つ目…新規農家の応援

農業を仕事にしたい人に向けて、栽培のコツから販売まで学べる仕組みを作っている。
未経験者でも安心して始められるサポート体制が整えられている。

林業について

- ・ 林野面積 28,777 ha (3.6%)
- ・ 林業経営体数 11 経営体 (1.7%)

()は新潟県内での割合

- ・ 林野面積や経営体数は新潟県では少ないが…

林業を身近に感じてもらうための取り組み 「つなぐプロジェクト」

**森林資源の循環を図る為に、市内の皆さんに
関心を持ってもらえる活動を行うプロジェクト**

- ・「伐って、使って、植える」
- ・地域材を使って柏崎の未来に貢献

具体的にはどんなことをしているの？

木材の地産地消
↓
地域経済を回す
↓
林業の仕事が増える
↓
山が適切に管理される



循環型林業のイメージ (出典: 林野庁「令和3年度森林・林業白書」)

市民の林業への関心を高める活動

「つなぐプロジェクト」の事業として行われた
親子森林体験ツアーの様子

- ・伐採見学
- ・製材工場見学
- ・木工体験



紹介した活動以外にも「つなぐプロジェクト」はいろんな活動を行っています。詳しい活動は→



柏崎地区「つなぐプロジェクト」
公式Instagram



漁業について

今回紹介するのは？

谷根川のサケについて



どんなことをやっているの？

投網による捕獲作業→



←採卵作業
一尾のメスから2000から
5000粒の卵が採取されま
す

施設でふ化させます



**約30日で眼が出てきて
その後約20日で仔魚となり誕生し
ます**

飼育池で成長させて



**3月中旬から4月上旬に
かけて放流します**



谷根川のサケ増殖の今

**2025年の初漁は19匹
11月から12月の捕獲量は
403匹にとどまった**



谷根川のサケは最も多かった2015年の2万416匹で2025年は2015年の50分の1にとどまった。採取された卵も販売されずにすべて稚魚を育てるために使われた。

農林水産業の現状

・農業

様々な取り組みを行ってはいるが一番の課題は農家の担い手不足
市も新規農家を応援する取り組みをしている

・林業

「つなぐプロジェクト」を通して市民への理解や、後継者確保に取り組んでいる
柏崎産の木を使った家づくりの支援など前向きな取り組みが行われている

・水産業

漁獲量の減少により販売や祭りが中止になっている
海の街にしては水産業はあまり目立たない

- https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/nagaoka_nourin/kasiwazakitsunagutaikenn.html
- https://note.com/ikedako_kazu31/n/n2032694e519a
- <https://hokkaido-nl.jp/article/41977>
- 柏崎日報
- 「つなぐプロジェクト」Instagram
- 株式会社太田木材店 Facebook
- 新潟県ホームページ